

- 問1 ヨーロッパ各国における、ヨーロッパ連合（EU）への加盟状況と共通通貨ユーロの導入状況について述べた文として正しいものを、次のうちから選びなさい。（2024年 大阪府公立入試 類似）
- スウェーデンは、EUには加盟しているが、ユーロは導入していない。
 - スペインは、EUには加盟しているが、ユーロは導入していない。
 - イギリスは、EUを離脱するまでの間、共通通貨としてユーロを使用していた。
 - オランダは、EUには加盟しておらず、独自の通貨を使用している。
- 問2 世界の主要な国や地域を比較した統計資料において、面積は約431万平方キロメートルとアメリカ合衆国や中国の半分以下でありながら、輸出額が200億ドルを超えて世界最大級の規模を誇り、国内総生産（GDP）も極めて高い数値を示している経済圏の名称を答えなさい。（2014年 兵庫県公立入試 類似）
- ASEAN（東南アジア諸国連合）
 - APEC（アジア太平洋経済協力）
 - MERCOSUR（南米南部共同市場）
 - EU（欧州連合）
- 問3 ノルウェーの産業と日本との関わりについて述べた次の文のうち、正しいものを選びなさい。（2019年 東京都公立入試 類似）
- 複雑な海岸線のフィヨルドを利用して真珠の養殖を行い、日本の宝飾品市場において最大のシェアを占めている。
 - 寒流が流れ込む好漁場を利用してアンチョビ（カタクチイワシの一種）の漁獲に特化し、その大半を日本へ輸出している。
 - 暖流の影響を受けた凍らない海を活かしてサバなどの漁業が盛んに行われており、日本へも多く輸出されている。
 - 冬の厳しい寒さで海が凍ることを利用した氷上漁業が伝統的に行われ、高級魚として日本へ空輸されている。
- 問4 ヨーロッパ南部の農業において、夏にオリーブやぶどうなどの栽培が盛んである一方、冬に小麦の栽培が行われる理由として正しいものはどれですか。（2017年 千葉県公立入試 類似）
- 家畜の飼料となる穀物と、人間が消費する果実を同じ土地で時期をずらして生産し、地力を維持するため。
 - 年間を通じて降水量が平均しているため、土地を休ませることなく効率的に作物を作り分けるため。
 - 夏の降水量が極端に少なくなるため乾燥に強い果樹を選び、冬の降水を利用して穀物を育てるため。
 - 偏西風の影響で夏に多雨となるため、水分を多く必要とする果樹の成長を優先させるため。
- 問5 カナダの輸出額の約76%、メキシコの輸出額の約81%がアメリカ合衆国向けであるように、北アメリカでは特定の地域内での貿易額が極めて大きいという特徴があります。このような貿易の状況が生まれる背景として、NAFTA（北米自由貿易協定）などの地域協力組織において行われている、最も重要な仕組みはどれですか。（2018年 群馬県公立入試 類似）
- 加盟国間での関税を撤廃すること
 - すべての工業製品を自国内で生産する自給自足を目指すこと
 - 特定の国との貿易を制限する保護貿易を推進すること
 - 世界中の国々と一律の関税を設定すること
- 問6 ヨーロッパでは航空機などの高度な工業製品を生産する際、ドイツが胴体、スペインが尾翼、イギリスが主翼のように部品ごとに製造を分担し、最終的にフランスなどで組み立てを行う体制がとられています。このような生産方式を何と呼びますか。（2015年 鹿児島県公立入試 類似）
- 垂直統合
 - 国際分業
 - 保護貿易
 - 地産地消
- 問7 ヨーロッパ連合（EU）加盟国の間で行われている、国境を越えた移動や経済的な協力に関する説明として、最も適切なものはどれですか。（2018年 長野県公立入試 類似）
- 加盟国の言語をすべて一つの共通言語に統一することで、教育や行政の効率化を図っている。
 - 域内独自の軍勢力を強化するため、すべての加盟国に対して共通のパスポートの所持と軍事訓練を義務付けている。
 - 加盟国間の国境を移動する際、パスポートなしで行き来できるようにする協定が結ばれている。
 - 域内での経済格差をなくすため、企業の工場を賃金の安い他国へ移転することを禁止している。
- 問8 世界各地から選手が集まるスポーツ大会の統計資料において、参加している国の数が非常に多い州があります。この州は、ユーラシア大陸の西側に位置するという地理的特徴を持っています。この州の名称として正しいものを選びなさい。（2017年 佐賀県公立入試 類似）
- 南アメリカ州
 - 北アメリカ州
 - アフリカ州
 - ヨーロッパ州
- 問9 ロシアは世界的な原油・天然ガスの産出国でありながら、国内の「全発電量に占める火力発電の割合」は、他の主要な資源国であるナイジェリアやインドネシアと比較して低くなっています。その背景にあるロシアの地理的・社会的な事情として最も適切な説明はどれか、選びなさい。（2018年 埼玉県公立入試 類似）
- 偏西風を利用した風力発電が盛んで、全発電量の半分以上をまかっているため。
 - 国内の環境保護意識が世界で最も高く、火力発電所の新設が法律で禁止されているため。
 - 国内に石炭資源が全く存在せず、すべての火力の燃料を輸入に頼っているため。
 - シベリアなどの大河川を利用した大規模な水力発電や、原子力発電が普及しているため。
- 問10 フランスが他のヨーロッパ諸国と比較して、全発電量に占める原子力発電の割合を高く維持している理由の一つとして、環境問題への対策という視点から述べた説明として適切なものはどれですか。（2026年 愛知県公立入試 類似）
- 広大な平原を利用し、化石燃料の燃焼による大気汚染を完全に防げるため。
 - アルプス山脈などの地形を活かし、大量の水を循環させて再利用できるため。
 - 発電の過程で地球温暖化の原因となる二酸化炭素をほとんど排出しないため。
 - 火力発電に比べて、事故が発生した際の環境への影響が最も小さいため。
- 問11 ヨーロッパ主要国の貿易状況に関する次の説明文のうち、輸出総額が約6485億ドルで、輸出上位品目に機械類、自動車、医薬品、航空機、化学薬品などが含まれる国の貿易の特徴として正しいものを、次のうちから1つ選びなさい。（2026年 岩手県公立入試 類似）
- この国はノルウェーであり、紙や板紙などの森林資源を活用した加工品が輸出の大部分を占めます。
 - この国はフランスであり、航空機産業などの先端産業や自動車、機械類が貿易の上位を占めます。
 - この国はドイツであり、ヨーロッパの中で輸出総額が最も小さく、原油や天然ガスを中心に輸出しています。
 - この国はフィンランドであり、農産物の輸出が中心で航空機は自国のみで単独生産されています。
- 問12 ライン川がヨーロッパにおいて「父なる川」と呼ばれ、古くから経済活動に大きく貢献してきた理由として、最も適切な説明はどれですか。（2022年 奈良県公立入試 類似）
- 落差が非常に激しいため、流域のすべての国で大規模な水力発電によるエネルギー供給が行われているため
 - 河口付近に三角州が形成され、大規模な稲作農業が流域全体で展開されているため
 - 季節による流量の変化が激しく、夏季の増水を利用した木材の流送が主要産業となっているため
 - 沿岸諸国間の条約により船舶の自由航行が保障され、工業地帯を結ぶ物流の動脈となっているため

答え合わせ・解説

問1	答え 1 スウェーデンは、EUには加盟しているが、ユーロは導入していない。	ヨーロッパ各国は統合の度合いが異なります。スペインやオランダは、EU加盟国でありユーロも導入している国々です。イギリスはかつてEU加盟国でしたが、加盟中も独自の通貨であるポンドを使用し続けており、ユーロは導入していませんでした。スウェーデンは、イギリスと同様にEU加盟国（2023年時点）でありながら、ユーロを導入していない代表的な国の事例です。
問2	答え 4 EU（欧州連合）	ヨーロッパの多くの国々が加盟するこの組織は、国境を越えた経済的な結びつきを強めることで、一つの巨大な市場を形成しています。アメリカや中国に比べて一つの国としての面積は小さいものの、域内での自由な貿易や共通通貨ユーロの導入などの経済統合を進めた結果、世界最大の輸出額を誇る経済圏となっています。
問3	答え 3 暖流の影響を受けた凍らない海を活かしてサバなどの漁業が盛んに行われており、日本へも多く輸出されている。	ノルウェーは北大西洋海流（暖流）の影響で不凍港に恵まれており、まき網漁などによるサバの漁獲が非常に盛んです。ノルウェー産のサバは脂が乗っているため日本でも需要が高く、日本のスーパーなどで販売されるサバの主要な輸入元となっています。アンチョビの漁獲が盛んなのは、南米のペルー（沿岸をペルー海流という寒流が流れる）などの特徴です。
問4	答え 3 夏の降水量が極端に少なくなるため乾燥に強い果樹を選び、冬の降水を利用して穀物を育てるため。	地中海性気候の最大の特徴は、夏季の乾燥です。この時期は植物が育ちにくいため、オリーブのように葉が硬く水分の蒸散を抑えられる作物や、ぶどうのように深く根を張る作物が選ばれます。一方、冬は温帯低気圧や偏西風の影響で一定の雨が降るため、その水分を利用して小麦を栽培するという合理的な土地利用が行われています。
問5	答え 1 加盟国間での関税を撤廃すること	地域協力組織の大きな目的は、域内での経済交流を盛んにすることです。そのため、加盟国同士でやり取りされる品物にかかる関税をなくすことで、他地域の国から輸入するよりも安く製品を流通させることが可能になります。その結果、カナダやメキシコにとって最大級の市場であるアメリカへの輸出が集中するなど、地域内での貿易の割合が非常に高くなる傾向が見られます。
問6	答え 2 国際分業	一つの国ですべての工程を完結させるのではなく、各国の得意とする技術や資源を活かして工程を分担することで、巨大な開発費や技術的なリスクを分散させる仕組みです。ヨーロッパではEU（欧州連合）内での経済的な結びつきが強いため、このような国境を越えた協力体制が発達しています。
問7	答え 3 加盟国間の国境を移動する際、パスポートなしで行き来できるようにする協定が結ばれている。	EU（ヨーロッパ連合）では、シェンゲン協定などにに基づき、加盟国間でのパスポートなしの移動が認められています。これにより、人や物の移動が円滑になり、域内の経済活性化や市民の交流が促進されています。一方で、各国の文化や歴史を尊重するため、言語を一つに統一するような政策はとられておらず、工場の移転についても自由な経済活動の一環として制限されていません。
問8	答え 4 ヨーロッパ州	国際大会において参加国数が増える背景には、その地域に独立した主権国家が多数存在しているという状況があります。ユーラシア大陸の西部に位置するヨーロッパ州は、古くから多くの国々が分立しており、政治や経済、スポーツの国際組織においても多くの加盟国を抱える傾向にあります。
問9	答え 4 シベリアなどの大河川を利用した大規模な水力発電や、原子力発電が普及しているため。	ロシアはエネルギー資源が豊富ですが、それと並行してソ連時代から電源の多角化が進められてきました。特にエニセイ川などの大河川には巨大なダムを伴う水力発電所が建設されており、また原子力発電の技術も高く、国内の多くの電力を供給しています。このため、火力発電への依存度が他の産油国・産炭国ほど高くない仕組みになっています。
問10	答え 3 発電の過程で地球温暖化の原因となる二酸化炭素をほとんど排出しないため。	原子力発電は、石炭や天然ガスを用いる火力発電とは異なり、核分裂の熱を利用して蒸気を発生させるため、発電時に温室効果ガスである二酸化炭素を排出しません。フランスはこの特性を利用して、低炭素社会の実現に向けた主要な電源として原子力発電を活用しています。ただし、放射性廃棄物の処理や安全性の確保といった課題については継続的な議論が行われています。
問11	答え 2 この国はフランスであり、航空機産業などの先端産業や自動車、機械類が貿易の上位を占めます。	輸出上位に機械類や自動車のほか航空機が含まれる国はフランスです。ヨーロッパ最大級の輸出総額を誇るのはドイツであり、原油や天然ガスを中心とするのはノルウェー、紙・板紙が上位を占めるのはフィンランドとなります。
問12	答え 4 沿岸諸国間の条約により船舶の自由航行が保障され、工業地帯を結ぶ物流の動脈となっているため	ライン川は国際河川として、周辺諸国の物資輸送において極めて重要な役割を担っています。特にドイツのルール工業地帯など、内陸の工業都市と海を結ぶ輸送路として機能しており、鉄鉱石や石炭などの重量物の運搬に適しています。流量が年間を通じて安定していることも、航行を容易にしている要因の一つです。